

## ■「平成24年度国土交通省関係予算概算要求(四国地方整備局関係)」

国土交通省では、東日本大震災の発生を踏まえ、被災地の復興等を強力に推進するとともに、全国における災害に強い社会基盤整備をはじめとする国民生活の安全・安心の確保に向けた取組を緊急に進めていきます。また、持続可能な低炭素・循環型社会の構築、成長戦略の推進、地域活性化等のための基盤整備といった分野に重点を置いて、「選択と集中」を徹底し、メリハリのある要求を行います。

各事業・施策分野においては、その目的・成果に踏み込んできめ細かく重点化し、限られた予算で最大限の効果の発現を図ることとしています。

四国地方では、東北地方太平洋沖地震と同様の海溝型地震である東南海・南海地震や台風等による風水害、土砂災害などの自然災害に対し、安全・安心の確保に向けて地域と一体となった取り組みを進めるとともに、美しい自然、四国遍路に代表される独自の「癒やし」「お接待」の文化と、国際的な競争力を有するナンバーワン企業、オンリーワン企業等、確かな力ある産業等との相乗効果により競争力を発揮し、四国地方全体の連携により自立的な発展を促進する必要があります。このため、四国地方整備局においては、これらを踏まえて、「地域の強みを活かし、四国地方全体の連携によって自立的に発展する地域づくり」に向けて、必要な社会資本整備を重点的、効率的かつ効果的に推進します。

詳しくは、下記HPをご覧ください。

[http://www.skr.mlit.go.jp/infomation/yosanngaiyo24/index\\_24gaisan.html](http://www.skr.mlit.go.jp/infomation/yosanngaiyo24/index_24gaisan.html)

## ■「平成22年度道路交通センサス一般交通量調査結果の概要」

国土交通省では、都道府県、政令指定都市及び高速道路株式会社等の関係機関と連携して平成22年度秋季に全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)を実施しました。

道路交通センサスは昭和3年度にはじめて実施され、昭和55年度以降概ね5年ごとに実施している調査で、この調査結果は、道路が現在どのように使われているか、道路整備の現状はどのようになっているのか等について全国規模で調査することにより、将来における道路計画の策定や道路の維持・修繕を行うための貴重な資料となるものです。

今般、平成22年度道路交通センサスの一般交通量調査の結果がまとまりましたので概要について、公表します。今回の発表は基礎的な集計結果であり、今後詳細な分析を実施していく予定です。

なお、調査結果の概要及び調査結果の箇所別基本表などについては、道路局ホームページに公表されています。

詳しくは、下記HPをご覧ください。

調査結果の概要 <http://www.mlit.go.jp/common/000167005.pdf>

箇所別基本表等 <http://www.mlit.go.jp/road/census/h22-1/index.html>

## ■「平成22年度四国圏広域地方計画の進捗状況」

四国圏広域地方計画協議会は、「四国圏広域地方計画(平成21年8月策定)」で示した、四国圏の目指すべき姿の実現に向け、様々な施策を推進しているところです。

今回、平成22年度四国圏広域地方計画の進捗状況のとりまとめを行いましたのでお知らせいたします。

(参考)

「四国圏広域地方計画」は、平成20年7月に策定された国土形成計画(全国計画)で示された基本方針を踏まえて、四国圏域の実情や課題を総合的かつ広域的な観点から検討し、圏域の今後の発展の基本的方向を展望し、重点的・戦略的に取り組むべき事項を示す、四国圏の将来ビジョンです。策定に当たり四国4県、市長会、町村会、経済団体、国の地方機関など29の関係機関から意見をいただきながら議論し、5項目の四国の発展に向けた目標と、目標の実現に向けた10プロジェクトを設定し、平成21年8月に策定したところです。

詳しくは、下記HPをご覧ください。

<http://www.skr.mlit.go.jp/pres/h23backnum/kikaku/110930/110930-1.pdf>

## ■「四国の港湾における地震・津波対策検討会議」開催報告(速報)

東海・東南海・南海の3連動地震の発生に備え、高松港など四国の港湾の防災方策を産学官が連携して考える第1回の「四国の港湾における地震・津波対策検討会議」を9月28日に高松サンポート合同庁舎で開催しました。

会議には、4県の港湾部局の担当者や大学教授、民間の港湾関係者ら約30人が出席し、座長に高知大学の大年邦雄教授を選出し討議を行いました。

今後、被災が想定される港について、津波の高さや被害状況のシミュレーションを実施し、その結果に基づき、防災・減災目標を明確化するとともに、防波堤の高さの見直しや、緊急時の海上交通ネットワークの活用策など、ハード、ソフト両面の多角的な対策を盛り込んだ基本方針を12月中に策定し、港の防災機能強化に反映することを決めました。

併せて、臨海部の液状化対策も検討することを申し合わせました。

## ■「四国のみなと特別講演会」開催予告

みなと特別講演会とは、港湾や空港の整備・維持管理に対する社会的な要請に対応するための最新の研究及び技術開発について講演するものであり、行政機関はもとより、広く一般の方々にも研究成果を情報提供することを目的に、平成18年度から各地方整備局単位で毎年1回開催しています。

日時:平成23年10月19日(水)13:20~16:50

会場:高松サンポート合同庁舎低層棟2階アイホール  
(高松市サンポート3-33)

### 【今回の演題】

#### 第一部:東日本大震災についての報告

3月11日に発生した東日本大震災による津波災害の状況と大規模災害への備えなどについて発表。

#### 第二部:災害・新技術に関する報告

自然災害・港湾施設・海洋汚染に関する様々な研究について、各研究所において取り組んでいる最前線の研究成果を発表。

講演者:国土交通省国土技術政策総合研究所  
独立行政法人港湾空港技術研究所

詳しくは、下記HPをご覧ください。

<http://www.skr.mlit.go.jp/pres/h23backnum/kouwan/110928/110928-1.pdf>

## ■国営讃岐まんのう公園で「コスモスフェスタ」開催中

日々秋らしさが深まっている国営讃岐まんのう公園ではキバナコスモスが咲き誇る中「コスモスフェスタ」を開催しています。

今年は15万株の黄色いコスモスの丘が「竜頭の丘」に登場します。

公園全体では15品種45万株のコスモスが風にそよぐ中、週末を中心とした様々なイベントを開催します。

なお、10月9日(日)・23日(日)は全員の方が無料でご入園できます。

ただし、駐車料金は別途必要です。

爽やかな空気に包まれお出かけにはぴったりな季節となりました。

コスモスをご覧いただきながら楽しいイベントに参加してリフレッシュしてみませんか。

コスモスフェスタ:9月17日(土)～11月6日(日)まで

### イベント一覧

- ・はたらく車大集合！
- ・かりんまつり 3R 推進大会
- ・ハッピーハロウィーン
- ・ふわふわドラ夢で遊ぼう！
- ・青空ふれあい市
- ・ドラ夢くんのお出迎え
- ・秋の都市緑化月間イベント「秋の緑化フェア」
- ・花苗プレゼント(なくなり次第終了)
- ・フラワーアレンジメント教室
- ・正月用ミニ盆栽の寄せ植えづくり
- ・けんこうウォーキング教室
- ・満濃池・空海・こんぴら しあわせツデーウォーク 参加者募集中！
- ・携帯電話の使い方教室
- ・自転車市民権宣言 サイクリング大会

「コスモスフェスタ」期間中10月の土日祝日は「JR琴平駅」と「ことடன்琴平駅」からシャトルバス(無料)を運行します。

公共交通機関を利用してのご来園をお待ちしています。

詳しくは、下記HPをご覧ください。

<http://www.mannoukouen.go.jp/event/ennai/kisetu.htm>